

藤岡警察署協議会議事録

(令和5年度第2回定例会議)

開催日時	令和5年9月28日(木) 視察 午後3時から午後4時までの間 会議 午後4時から午後5時5分までの間	
開催場所	藤岡警察署会議室	
出席者	委員 (定数7人) 山口会長、吉野委員、黒田委員、村田委員、榎原委員、 金谷委員、黒澤委員	計 7人
	警察 木村署長、田中副署長、星会計課長、宮原生活安全課長、 横塚地域課長、小林刑事課長、青柳交通課長、島村警備課長、 警務係長	計 9人
	その他	

議事の概要

1 警察庁舎視察

定例会議に先立ち、午後3時から午後4時までの間、藤岡警察署各課の視察をした。

2 会長挨拶

本日は、定例会の前に、藤岡警察署の施設を見学させていただき、普段見ることができない留置施設や指紋採取の鑑識活動の体験など、貴重な経験をさせていただいた。

さて、最近の報道では、依然として特殊詐欺の発生が後を絶たない状況が続いているとともに、コロナ後の社会経済活動の再開により、各種犯罪や交通死亡事故も増加傾向にあると思われる。

また藤岡警察署管内においても、藤岡市の副市長が亡くなる交通事故が発生するなど、すでに昨年の死亡事故件数を上回っており、藤岡警察署でも住民の安全安心のために色々な対策を行っていることと思われる。

藤岡警察署の職員の皆様には、夏の疲れが出やすい時期であるので、くれぐれも体調を崩さぬよう気をつけていただきたい。

本日は、本協議会が有意義なものとなりますよう、御協力をお願い申し上げ、私の挨拶とさせていただく。

3 署長挨拶

藤岡警察署協議会、令和5年度第2回定例会議の開催にあたりまして、一言御挨拶申し上げる。

本日は、委員の皆様には、公私とも御多用中のところを御出席をいただき、感謝申し上げる。

6月29日に開催した第1回定例会議においては、4人の新しい委員の委嘱と、山口新会長が選任され、様々な御意見をいただいた。我々も、皆様からの御意見を受け、管内住民の安全安心のため、真摯に取り組んでいるところである。

前回の定例会議開催以降の管内の状況については、この後、説明するが、重大・凶悪な

事件の発生はないものの、交通事故が2件発生し、今年の藤岡署管内の死者が5人となり、昨年の死者数3人をすでに上回る厳しい状況にあり、当署では、交通事故の発生を防ぐため、これまでにも、様々な啓発活動、対策を講じているところである。

本日も委員の皆様から率直な御意見・御要望等を積極的に出していただき、当署の運営に反映させていきたいと考えているので、よろしくお願ひしたい。

結びに、本警察署協議会のますますの御発展と委員皆様方の御健勝、御多幸を御祈念申し上げ、挨拶とさせていただく。

4 定足数報告（会長）

委員定数7人全員の出席があり、定足数を満たし、開催及び議決が有効である旨を報告した。

5 管内概況説明（説明者 警察署長）

令和5年8月末の管内概況

- (1) 刑法犯認知・検挙状況
- (2) 管内で発生した主な犯罪
- (3) 少年犯罪検挙人員状況
- (4) 特殊詐欺認知状況
- (5) 交通事故発生状況
- (6) 110番通報受理状況
- (7) 警察署別治安情勢
- (8) 外国人に対する防犯・交通講話実施の推移
- (9) 令和5年3月～6月の主な活動

6 意見・要望等（○～委員、●～署長等）

○ 最近、空き巣事件が多いと聞いている。実際に、近所の家でも空き巣の被害が発生している。住民としては、警察官がパトロールしている姿を見ると安心できるので、引き続きお願ひしたい。〔要望〕

● 管内における空き巣事案は増加傾向にある。空き巣事案に関しては、発覚と警察への通報が遅れる場合が多く、捜査にも支障が生じることもある。不審者や不審車両の目撃があれば警察に相談していただき警察の捜査に協力してもらいたい。〔回答〕

○ 自転車に乗車する際のヘルメットの装着については、全体的に高校生はあまりしていないように感じているので、注意指導をお願いしたい。

また、横断歩道において、横断しようとしている者がいるのになかなか停止してくれない車両が多いようだ。〔要望〕

● 自転車のヘルメット装着については、管内の各学校において実施している交通安全教育において指導を実施している。また、交通安全イベント等においてもヘルメット装着や横断歩道における歩行者優先を呼びかけている。〔回答〕

○ 山間部の国道等において、二輪車による重大な事故が発生しているが、交通事故防止対策についてお聞きしたい。〔質問〕

● 交通安全運動期間中におけるドライバーへの呼びかけや指導取締りを実施し、着実に効果は上がっていると認められるが、今後も継続して交通指導取締りを実施し、交通事故抑止に努めたい。また、関係機関とも連携して交通安全対策を講じて行きたい。〔回答〕

○ パソコンやスマートフォンにおけるネット詐欺犯罪について教えてもらいたい。〔質問〕

● フィッシングメール、サポート詐欺、偽サイト・詐欺サイト等に関する被害相談が多くなっている。IDやパスワードを盗み取ったり、格安のショッピングサイトを装い、

金を振り込ませて騙し取るものもある。上州くん安全・安心メール等を活用し、機会を捉えて各方面に周知して被害防止に努めている。〔回答〕

○ 最近、詐欺のメールが増えていると感じる、このような特殊詐欺が増えていると聞いている。先日、防犯の広報車が広報しながら地域をまわってくれていたが、安全安心メールだけではなく、耳で聞くことのできる防犯広報も大変役立っていると思う。〔意見〕

○ 近所で火災があったが、大したことはないと思っていたが、暑い中、汗をかきながら刑事が聞き込みにやってきてた。事件かどうかはわからないがとの前提で、付近を聞き込んでいたようだが、捜査の基本とはいえ地道な活動に感服した。〔意見〕

7 諮問（署長）

当署管内では、本年8月末現在、5人の方が交通事故で亡くなっており、この数字は前橋署に次いで、2番目の交通事故死者数となる。

また重傷者が6人おり、隣接する大規模警察署の高崎署や西毛地域の同規模警察署と比較しても、交通事故に占める重傷以上の事故の割合が高くなっている。

当署の死亡事故を含む重傷以上の事故概要を見ると、歩行者と車両が関係する事故が3件発生しており、最も多くなっている。

これから、年末に向け、さらに社会経済活動が活発になり、飲酒を伴う交流が増えることで、歩行者が関係する重大な事故の発生が予想される。

当署では、交通事故の発生を防ぐため、これまでにも、様々な啓発活動、対策を講じているところであるが、現在の厳しい情勢を踏まえ、安全な交通社会を目指して、歩行者が関係する交通事故を防止するために、より効果的で、実効性のある方策について、委員の皆様に諮り、第3回定例会議でご意見を賜りたい。

8 その他

次回定例会議は、事務局としては、12月中旬頃の開催を検討していることから、事務局から改めて日程調整することとなった。